

貸借対照表

(単位：円)

株式会社 はなのき堂

令和 6年 2月29日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 139,425,113】	【流動負債】	【 57,821,152】
現金及び預金	23,452,769	買掛金	36,187,185
売掛金	64,683,363	未払金	12,953,294
電子記録債権	2,072,087	未払費用	82,518
商 品	44,801,269	未払法人税等	442,500
貯 蔵 品	1,898,634	賞与引当金	5,328,560
前 渡 金	20,000	リース債務	2,827,095
立 替 金	1,911,030	【固定負債】	【 112,298,212】
未収入金	345,161	長期借入金	92,000,000
前払費用	890,800	長期リース債務	6,745,535
貸倒引当金	△650,000	退職給付引当金	12,757,467
【固定資産】	【 35,845,464】	長期未払金	795,210
(有形固定資産)	(8,663,224)	負債の部計	170,119,364
建物附属設備	2	純資産の部	
機械装置	6	【株主資本】	【 5,151,213】
工具器具備品	88,148	[資本金]	[15,000,000]
リース資産	8,575,068	[利益剰余金]	[△9,848,787]
(無形固定資産)	(306,000)	利益準備金	2,500,000
ソフトウェア	306,000	(その他利益剰余金)	(△12,348,787)
(投資その他の資産)	(26,876,240)	繰越利益剰余金	△12,348,787
出 資 金	20,000	純資産の部計	5,151,213
保 証 金	7,931,000	負債・純資産の部計	175,270,577
保 険 積 立 金	18,925,240		
資産の部計	175,270,577		

個別注記表

株式会社 はなのき堂

自 令和 5年 3月 1日
至 令和 6年 2月 29日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- 商品・・・・・・・・移動平均法による原価法
- 貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

・・・・・・・・定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産・・・・・・・・定額法

なお、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

リース資産

- ・所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

長期前払費用・・・・・・・・均等償却をしております。

引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・

従業員に対して支給する賞与に充てるため、将来の見込支給額のうち当事業年度の負担すべき額を計上しております。

退職給付引当金・・・・・・・・

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理・・・・・・・・

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

33,366,283 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数

普通株式 150株

自己株式の種類及び総数

該当事項はありません